



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月12日

上場会社名 株式会社TBK 上場取引所 東
コード番号 7277 URL <https://www.tbk-jp.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾方 馨
問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 松野 茂 TEL 042-739-1471
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	39,381	△3.3	938	276.2	1,036	—	587	—
2025年3月期第3四半期	40,725	△2.8	249	△36.0	△196	—	△1,330	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 2,857百万円 (—%) 2025年3月期第3四半期 20百万円 (△98.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	20.44	—
2025年3月期第3四半期	△46.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	56,833	32,586	55.6
2025年3月期	53,125	29,112	53.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 31,590百万円 2025年3月期 28,249百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
2026年3月期	—	4.00	—		
2026年3月期（予想）				4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	53,000	△2.6	1,300	38.1	1,300	320.5	700	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	32,694,135株	2025年3月期	29,424,635株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	927,412株	2025年3月期	933,607株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	28,768,902株	2025年3月期3Q	28,489,530株

(注) 1. 期末自己株式数には、株式給付信託 (BBT) が保有する当社株式 (2026年3月期3Q 823,546株、2025年3月期 830,371株) が含まれております。

2. 株式給付信託 (BBT) が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(2026年3月期3Q 825,655株、2025年3月期3Q 832,406株)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の拡大や企業収益の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調を維持しております。一方で、物価上昇の継続や地政学リスクによる経済不確実性は依然として高く、先行き不透明な状況となっております。

当社グループの関連するトラック製造業界は、2024年問題の買い控えによる反動や中型トラックの需要増加により、2025年の普通トラック（積載量4トン以上）の国内登録台数は55,944台（前年同期比2.1%増）となり、需要は堅調に推移いたしました。

このような環境の中、当社におきましては、2025年4月にスタートした第16次中期経営計画を定めており、その達成に向けた取り組みを進めるとともに、一部の原材料・部品価格の上昇等に対する販売価格への転嫁及び引き続き合理化活動を図ってまいります。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は、39,381百万円（前年同期比3.3%減）となりました。損益面におきましては、営業利益は938百万円（前年同期比276.2%増）、経常利益は1,036百万円（前年同期は経常損失196百万円）、特別損益項目においては主として海外連結子会社であるTBK America, Inc.を解散及び清算すること等に伴い固定資産売却益236百万円及び事業再編損50百万円を計上したことにより親会社株主に帰属する四半期純利益は587百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1,330百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

日本における売上高は23,968百万円（前年同期比10.4%増）、営業利益は338百万円（前年同期は営業損失179百万円）となりました。アジアにおける売上高は13,897百万円（前年同期比2.5%増）、営業利益は689百万円（前年同期比9.6%増）、中国における売上高は4,218百万円（前年同期比12.2%増）、営業利益は52百万円（前年同期は営業損失122百万円）、北米における売上高は9百万円（前年同期比99.8%減）、営業利益は9百万円（前年同期は営業損失36百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

総資産については、前年度末比7.0%増の56,833百万円（前連結会計年度末は53,125百万円）となり3,707百万円増加いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、現金及び預金の増加2,372百万円に、投資有価証券の増加686百万円及び有形固定資産の増加332百万円を加味したことによるものであります。

(負債)

負債については、前年度末比1.0%増の24,246百万円（前連結会計年度末は24,013百万円）となり233百万円増加いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、支払債務の増加530百万円、未払金等の増加に伴うその他流動負債の増加710百万円及び繰延税金負債の増加479百万円に、短期借入金の減少885百万円及び長期借入金の減少444百万円を加味したことによるものであります。

(純資産)

純資産については、前年度末比11.9%増の32,586百万円（前連結会計年度末は29,112百万円）となり3,474百万円増加いたしました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益計上等に伴う利益剰余金の増加90百万円、資本金の増加568百万円、資本剰余金の増加568百万円及びその他有価証券評価差額金の増加451百万円に、為替換算調整勘定の増加1,669百万円を加味したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前年度末53.2%から55.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

日本セグメントにおいては、商用車を中心とした国内需要が想定以上に増加し、汎用エンジンビジネスなどの伸長や国内子会社の新規商権の受注が堅調に推移しました。加えて、購入材料高騰によるコスト上昇分の一部を販売価格へ転嫁したことや、内製化等の総原価低減活動を進めました。タイ・インド・中国拠点においても、新規受注が収益に貢献しました。

以上の結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社に帰属する当期純利益 について前回公表の業績予想数値を上回る見通しになりましたので修正しております。

詳細につきましては、本日（2026年2月12日）公表いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2026年3月期 連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	52,000	1,100	1,000	600	21.06
今回修正予想 (B)	53,000	1,300	1,300	700	22.04
増 減 額 (B－A)	1,000	200	300	100	—
増 減 率 (%)	1.9%	18.2%	30.0%	16.7%	—

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,139	6,512
受取手形及び売掛金	13,475	13,730
電子記録債権	626	670
棚卸資産	7,514	7,653
未収還付法人税等	23	22
その他	623	791
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	26,402	29,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,272	4,750
機械装置及び運搬具（純額）	9,778	9,791
土地	3,538	3,740
建設仮勘定	1,654	2,335
その他（純額）	1,270	1,230
有形固定資産合計	21,515	21,848
無形固定資産		
ソフトウェア	186	207
その他	75	68
無形固定資産合計	261	275
投資その他の資産		
投資有価証券	3,364	4,051
関係会社出資金	799	408
関係会社長期貸付金	88	99
退職給付に係る資産	338	367
繰延税金資産	234	272
その他	136	120
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	4,946	5,304
固定資産合計	26,723	27,428
繰延資産		
株式交付費	—	25
繰延資産合計	—	25
資産合計	53,125	56,833

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,308	6,607
電子記録債務	2,213	2,445
短期借入金	6,535	5,649
リース債務	36	35
未払法人税等	144	184
賞与引当金	711	452
役員賞与引当金	—	5
製品保証引当金	30	38
関係会社出資金売却損失引当金	36	—
役員株式給付引当金	68	90
設備関係支払手形	156	320
その他	1,533	2,244
流動負債合計	17,774	18,073
固定負債		
長期借入金	1,336	891
リース債務	46	47
繰延税金負債	1,630	2,109
退職給付に係る負債	2,909	3,018
その他	316	106
固定負債合計	6,238	6,173
負債合計	24,013	24,246
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,617	5,186
資本剰余金	264	833
利益剰余金	17,266	17,356
自己株式	△409	△406
株主資本合計	21,738	22,969
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,460	1,912
土地再評価差額金	20	20
為替換算調整勘定	4,543	6,213
退職給付に係る調整累計額	487	476
その他の包括利益累計額合計	6,510	8,621
非支配株主持分	862	995
純資産合計	29,112	32,586
負債純資産合計	53,125	56,833

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	40,725	39,381
売上原価	36,769	34,563
売上総利益	3,956	4,817
販売費及び一般管理費	3,706	3,878
営業利益	249	938
営業外収益		
受取利息	22	11
受取配当金	151	147
為替差益	—	32
持分法による投資利益	—	18
助成金収入	28	7
その他	78	107
営業外収益合計	280	325
営業外費用		
支払利息	195	83
支払手数料	16	60
為替差損	152	—
持分法による投資損失	354	—
その他	9	83
営業外費用合計	726	227
経常利益又は経常損失(△)	△196	1,036
特別利益		
固定資産売却益	3	236
特別利益合計	3	236
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産廃棄損	1	12
減損損失	147	—
関係会社出資金売却損	—	19
事業再編損	592	50
特別損失合計	741	82
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△934	1,190
法人税、住民税及び事業税	236	286
法人税等調整額	97	240
法人税等合計	333	527
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,268	663
非支配株主に帰属する四半期純利益	62	75
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,330	587

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,268	663
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	146	451
為替換算調整勘定	1,088	1,761
退職給付に係る調整額	21	△8
持分法適用会社に対する持分相当額	32	△10
その他の包括利益合計	1,288	2,194
四半期包括利益	20	2,857
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△125	2,698
非支配株主に係る四半期包括利益	145	158

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	日本	アジア	中国	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結財務諸表計上額(注2)
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	20,879	13,064	2,482	4,298	40,725	—	40,725
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	838	493	1,276	1	2,610	△2,610	—
計	21,718	13,558	3,758	4,300	43,335	△2,610	40,725
セグメント利益又は損失(△)	△179	629	△122	△36	290	△40	249

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△40百万円には、セグメント間取引消去37百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△77百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「北米」セグメントにおいて、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては147百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	日本	アジア	中国	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結財務諸表計上額(注2)
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	23,346	13,402	2,622	9	39,381	—	39,381
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	622	494	1,596	—	2,713	△2,713	—
計	23,968	13,897	4,218	9	42,095	△2,713	39,381
セグメント利益	338	689	52	9	1,090	△152	938

(注) 1. セグメント利益の調整額△152百万円には、セグメント間取引消去△34百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△117百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年12月9日付で、Brakes India Private Limitedから第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が568百万円、資本剰余金が568百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が5,186百万円、資本剰余金が833百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	2,408百万円	2,158百万円